

川口けいすけの任期総括

川越市議会に送っていただき早8年、任期最後の議会を終えました。議会では32回全ての定例会で一般質問を行ない、必ず議会後にはこの紙面を通して皆様に報告させていただきました。この8年間、環境、教育、行財政・議会改革を柱に活動して参りました。私は苦しい財政状況でも、教育や福祉に財源を振り分けるために行財政改革を進め、お金がない時こそ仕組づくりをと訴えて参りました。

以下は、この4年間に議場で取り上げた主なテーマです。(これ以外についてはホームページをご覧ください。)

行財政改革・・・これまで議場でとりあげられなかった問題ばかり！

電力受注契約の見直しが実現！ <small>グリーンズ川越の掲載番号</small> 50 55 59 63 ←	東京電力との随意契約を止め競争入札にし、多くの公共施設で新電力(PPS)と契約。 年間1億円以上のコスト削減！サービスの質を落とさず経費削減に成功！ 川越市中期財政計画にあるランニングコスト削減の項目で、26年度の取り組みとして唯一の記載が 電力受注契約の見直し！
外部評価制度の導入が実現！ 42 51	事業担当課が自ら事業評価している 内部評価制度が機能していないこと を指摘。 外部の第三者による評価制度を提言し実現！ (4年前は必要性を認めるところまででした。)川越市中期財政計画にある 事務事業の見直し の項目で26年度取り組みとして唯一の記載が 外部評価制度の導入！
外郭団体改革ただ今実行中！ 39 45 57 63	多額の税金をつぎ込んでいる団体であり、これまで触れられてこなかったこの問題に メス！4度に渡り指摘・提言をし、現在改革実行中！ (4年前は見直しの方向性が示されたところまででした。)
予算編成過程の公開が実現！ 43 53	これまでは、予算は決まった後に公開されるのが当たり前で、予算の編成過程はまさに ブラックボックスの中 にありました。しかし、決まってから知らされても遅いのです。これまで川越市では 公開を検討したこともありませんでしたが、現在はその多くが公開されています。
業務委託契約システムの構築が実現！ 36 56 57	川越市には 庁内全体の業務委託を把握するシステムがありませんでした 。安易な随意契約もあり、契約の透明性、公平性の向上のために、この システム作りを急ぐ必要があると指摘・提言し実現！ (4年前は研究の意向を示したところまででした。)今後は 毎年契約の見直しも行われる予定 。
非常勤行政委員の報酬について 48 60	勤務実態に合う報酬の支給方法をと問題提起！ 4年前、市長はすみやかに検討したいと答弁。が、検討までに4年。検討の結果、 現状を肯定 。
クレジットカード納税の導入検討を提言 58	24時間家や会社のパソコンから納税可能で、納税者の利便性の向上や 期限内納付が促進される など一定のメリットがあるとして 検討中 。

環境・・・失ったら終わり、自然環境と歴史遺産は同じです！環境問題は21世紀最大の政治テーマ！

合併処理浄化槽の整備について 58 62	埼玉県が平成37年までに単独浄化槽を合併浄化槽などに転換し、生活排水処理率100%を目指していますが、 川越市の事業ペース(40基分/年間)では後200年かかることを指摘 しました。市は 予算の確保に努めたいとの見解を示すにとどまっています 。
新斎場の環境対策について 50	設備面では出来る限り対策が考えられている一方、 ダイオキシン対策では棺に金属やプラ類を入れないこと等、使用方法が重要と指摘 、わかりやすい情報提供を求め、実行すると の答弁を得ました 。今後は、使用方法について 規則等への明記を求めます 。
環境推進委員制度改革を提言！ 58	廃棄物の減量・資源化の推進、廃棄物の適正処理、及び地域の環境美化活動等、地域リーダーの役割を期待されて つくられた環境推進委員制度(869人)が機能していないことを指摘し、具体策を提言 。現在 検討中 。
クールシェアスポットの選定を求め実現！ 57	皆で涼しいところに集まることで夏の暑い時間帯に自宅でのエアコンを控えようという 節電対策を提言 。官民連携事業として、 提言通り実現！

